

学校だより 平成22年 1月号

# おうぎお

日置市立扇尾小学校  
〒899-3203 鹿児島県日置市日吉町吉利7272  
TEL 099-292-2080 FAX 246-8038  
<http://www.ed.city.hioki.kagoshima.jp/ogio>  
e-mail oogio-sho02@ed.city.hioki.kagoshima.jp

**「生きる力」を、どのように育てるか！**

校長 鎌田 くみ子  
先日、県PTA活動研究委嘱公開の講演を聞く機会がありました。講師は、「風の便り」編集長の三浦清一郎氏で、演題は「人間の『生きる力』とは何か、どう育てるのか？」の講演でした。三浦氏の説得力ある話術で、講演時間が瞬く間に経過していきました。本校から出席したのは私だけでしたので、講演の内容を皆様方と共有していただければと思います。講演内容を概略を述べてみたいと思います。

まず、子どもたちの現状と親・学校の対応の仕方を痛烈に批判されました。私にとって、耳の痛い話もたくさんありましたが、反省や共感する部分もたくさんあり、大いに考えさせられる一時となりました。

「君は、君のままでもいいのか？」**「君は君のままではないが、君のままでいいの？」**と投げかけられたことや**「親が保護者という意識に過剰に反応し、生来子どもの教育者であることをやめているのでは…」**と言われたことに、「これからの社会を担う子どもたちを、責任を持ってしっかり一人前に育ててくださいよ。」との三浦氏の温かくも深い愛情を感じました。

まず**「体力」、次に「耐性(我慢する力)」**、そして**「学力」、それから「社会性」**等と「生きる力」の構造と順序性について、エピソードを交えて楽しく話をされました。特に、**子どもに「負荷」を与えることの大切さや、いろいろな体験活動(異年齢集団体験・社会参加体験等)の大切さ**を力説されていました。また、お家でお父さんやお母さんが、ご自分の仕事について話をされることや世の中の職業について、自分の子どもに小さいときから話して聞かせることの大切さも述べておられました。

最終的に、お子さんを一人前(自分のことは自分でできる、自分のことは自分で決める)にすることが、**親としての務め**なのです。お子さんは自分の親の姿を真似て、自分の子育てをしていきます。したがって、**「大切なことは、きちんと教えていきましょう。」**…と。

三浦氏の講演の内容は、上記のようなことでした。詳しくお知りになりたい方は、いつでも学校にお越しください。お待ちしております。また、三浦氏はたくさ

ん著書も出しているらしいですので、参考にさせていただきます。

**1月の生活目標**

新年の決意をもとう

**1月の保健目標**

かぜやインフルエンザの予防をしよう

**1月の主な行事**

- 1日(金) 元日, 諸正岳登山
- 3日(日) 市成人式
- 4日(月) 仕事始め
- 8日(金) 朝の交通指導(～19日) 始業式, 身体計測
- 10日(日) 新春講演会(13:00～), 新年会 鬼火たき(18:00～20:00)
- 11日(月) 成人の日
- 12日(月) 鏡開き
- 13日(水) 子ども貯金日 地域P研究推進委員会・係打合せ会(19:30～日置小)
- 14日(木) 世代間交流給食会
- 16日(土) 地域P活動研究大会(13:30～老福)
- 20日(水) 地区学校保健研究協議大会
- 21日(木) ひよし丸来校日 道徳授業参観, 全体・学級PTA
- 22日(金) 日置小との交流学習

**行事・出来事から**

ホームページには、誌面に掲載していない写真が多くあります。こちらもぜひご覧ください(地区公民館でもご覧いただけます)。

**11月25・26日 住吉小・扇尾小合同修学旅行**  
阿蘇・熊本市内へ1泊2日での合同修学旅行を実施しました。今年から5・6年生の隔年実施となりましたが、天候にも恵まれて楽しく有意義な修学旅行となったようです。

**11月27日 社会科見学**  
1～4年生が、県民交流センターと県立博物館へ社会科・理科の校外学習に出かけました。県民交流センターでは環境をテーマにした3D映像を視聴したり、県立博物館(宝山ホール4F)ではプラネタリウムを体験しました。帰路は、公共交通機関(市電・JR)を利用して充実した1日だったようです。

**12月2日 校内持久走大会**  
恒例の校内持久走大会を実施しました。一人一人が自分のタイムを縮めるという目標を持って臨み、参加者全員が好タイムで完走できました。

**12月14日 赤い羽根共同募金の納付**  
子どもたちが校内で呼びかけて集めた赤い羽根募金2,508円を市社会福祉協議会に届けに行きました。このような活動をとおして、ボランティア活動や社会福祉活動を少しでも身近なこととして考え、積極的に参加するようになってほしいと思います。

**12月15日 キムチづくり教室**  
東市来支所の日置市国際交流員 李 濬京(り じゅんぎょん)さんを講師にお願いして、6年生がダイコンをつかったキムチづくりに挑戦しました。家庭教育学級を兼ねて開催しましたので、親子でがんばる姿も見られ、楽しくにぎやかに、おいしくできました。

**おめでとう!**

**日置市児童・生徒読書感想文コンクール**  
特選 安藤 伸(1年), 野口 紅葉(2年)  
諸正 愛虹(3年), 木場 仁美(4年)  
入選 河野やよい(6年)

第10回「未来に残そう青い海」図画コンクール(串木野海上保安部)  
入選 安藤 伸(1年)

第4回「花のある暮らし」図画コンクール  
入選 諸正 優蘭(6年)  
「フラワーフェスティンかごしま2010」(2/5～2/7 県民交流センター)で展示されます。

第11回 南九州市かわなべ青の俳句大会  
特選 上田平 武, 諸正 有輝, 諸正 優蘭(6年)  
入選 河野やよい(6年), 野口 青葉(4年)  
佳作 上田平 湧人(6年), 野口 紅葉(2年)

**ありがとうございます!**  
日吉地域各種女性団体様から図書購入費として4,000円をいただきました。子どもたちが喜んで手に取るような本を選んで買わせていただきます。昭和27年卒の吉利小古希同窓会生様から15,000円をいただきました。体育館内の時計の購入を検討しているところです。大切に使用させていただきます。ありがとうございました。